



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日  
東

上場会社名 株式会社T&Dホールディングス 上場取引所  
 コード番号 8795 URL <http://www.td-holdings.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中込 賢次  
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 永井 穂高 (TEL) 03-3434-9151  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月26日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	1,057,495	11.2	93,981	60.9	40,749	97.9
25年3月期中間期	1,190,565	10.9	58,421	17.2	20,596	28.3

(注) 包括利益 26年3月期中間期 56,286百万円(-%) 25年3月期中間期 6,820百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	60.55	60.49
25年3月期中間期	30.54	30.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	13,748,219	958,714	7.0
25年3月期	13,668,719	919,746	6.7

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 955,908百万円 25年3月期 917,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期				22.50	22.50
26年3月期					
26年3月期(予想)				22.50	22.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,120,000	12.4	165,000	8.8	66,000	3.6	97.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 有

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2.(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期中間期	681,480,000株	25年3月期	681,480,000株
26年3月期中間期	9,209,024株	25年3月期	7,157,560株
26年3月期中間期	672,996,213株	25年3月期中間期	674,325,074株

期末自己株式数

期中平均株式数（中間期）

### 中間監査手続の実施状況に関する表示

- 当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間監査手続は実施中です。

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
4. その他	13
(参考) 保険金等の支払能力の充実の状況(連結ソルベンシー・マージン比率)	

当社では、決算情報に関する補足説明資料等を作成しており、当社ホームページに掲載しておりますので、ご参照下さい。

## 1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険料等収入 8,147 億円(前年同期比 18.6%減)、資産運用収益 2,089 億円(同 32.2%増)、その他経常収益 338 億円(同 7.4%増)等を合計した結果、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 1,330 億円減少し、1 兆 574 億円(同 11.2%減)となりました。

一方、経常費用は、保険金等支払金 7,497 億円(同 12.8%増)、責任準備金等繰入額 330 億円(同 87.1%減)、資産運用費用 453 億円(同 30.7%減)、事業費 991 億円(同 2.5%減)、その他経常費用 363 億円(同 18.5%減)等を合計した結果、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 1,686 億円減少し、9,635 億円(同 14.9%減)となりました。

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 355 億円増加し、939 億円(同 60.9%増)となりました。

特別利益は 0 億円(同 89.0%減)、特別損失は 151 億円(同 25.1%増)となりました。特別損失は主に、価格変動準備金繰入額 120 億円(同 15.5%増)であります。

経常利益に特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計等を加減した中間純利益は、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 201 億円増加し、407 億円(同 97.9%増)となりました。

## 経常収益

(単位:億円)

	平成 26 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 9 月 30 日)	平成 25 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)	増減額
連結	10,574	11,905	1,330
太陽生命保険(株)	4,489	6,545	2,055
大同生命保険(株)	4,389	4,495	105
T&D ファイナンス生命保険(株)	2,204	848	1,356

注) 連結と生命保険会社 3 社合計との差額は、3 社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

## 経常利益(損失)

(単位:億円)

	平成 26 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 9 月 30 日)	平成 25 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)	増減額
連結	939	584	355
太陽生命保険(株)	339	319	19
大同生命保険(株)	472	270	202
T&D ファイナンス生命保険(株)	119	10	129

注) 連結と生命保険会社 3 社合計との差額は、3 社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

## 中間純利益(損失)

(単位:億円)

	平成 26 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 9 月 30 日)	平成 25 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)	増減額
連結	407	205	201
太陽生命保険(株)	131	117	14
大同生命保険(株)	189	106	82
T&D ファイナンス生命保険(株)	83	16	100

注) 連結と生命保険会社 3 社合計との差額は、3 社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は13兆7,482億円(前連結会計年度末比0.6%増)となりました。

主な資産構成は、公社債を中心とする有価証券10兆2,955億円(同1.2%増)、貸付金1兆8,405億円(同1.6%減)、現金及び預貯金4,346億円(同4.9%増)、買入金銭債権3,583億円(同17.8%増)であります。

負債合計は12兆7,895億円(同0.3%増)となりました。その大部分を占める保険契約準備金は12兆2,372億円(同0.2%増)となっております。

純資産合計は9,587億円(同4.2%増)となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は3,637億円(同3.5%増)となっております。

なお、連結ソルベンシー・マージン比率は982.1%(前連結会計年度末は943.8%)となりました。また、連結実質純資産は1兆8,910億円(同1兆9,228億円)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期決算短信(平成25年5月15日公表)で公表の業績予想からの変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当中間連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金が647百万円増加しております。また、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ33百万円増加しております。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	414,470	434,694
コールローン	338,100	210,300
買入金銭債権	304,101	358,382
金銭の信託	68,365	117,868
有価証券	10,168,725	10,295,582
貸付金	1,870,495	1,840,561
有形固定資産	291,996	286,740
無形固定資産	22,047	21,383
代理店貸	1,020	945
再保険貸	1,281	646
その他資産	175,068	168,087
繰延税金資産	20,311	19,365
貸倒引当金	7,264	6,337
資産の部合計	13,668,719	13,748,219
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	12,209,259	12,237,273
支払備金	69,008	69,544
責任準備金	12,021,529	12,053,943
契約者配当準備金	118,721	113,784
代理店借	1,178	893
再保険借	389	512
短期社債	999	1,999
社債	45,100	65,100
その他負債	294,042	275,856
役員賞与引当金	302	132
退職給付引当金	59,249	-
退職給付に係る負債	-	57,252
役員退職慰労引当金	55	56
特別法上の準備金	125,939	137,942
価格変動準備金	125,939	137,942
繰延税金負債	3,753	3,784
再評価に係る繰延税金負債	8,702	8,702
負債の部合計	12,748,972	12,789,505

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	207,111	207,111
資本剰余金	194,617	194,595
利益剰余金	221,597	247,306
自己株式	6,115	9,045
株主資本合計	617,210	639,968
その他有価証券評価差額金	351,526	363,701
繰延ヘッジ損益	10,763	7,497
土地再評価差額金	40,712	40,264
為替換算調整勘定	78	0
その他の包括利益累計額合計	299,970	315,939
新株予約権	307	523
少数株主持分	2,257	2,282
純資産の部合計	919,746	958,714
負債及び純資産の部合計	13,668,719	13,748,219

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	1,190,565	1,057,495
保険料等収入	1,001,048	814,744
資産運用収益	158,003	208,909
利息及び配当金等収入	122,363	143,004
金銭の信託運用益	5,510	-
売買目的有価証券運用益	-	6,160
有価証券売却益	27,717	15,290
金融派生商品収益	300	-
貸倒引当金戻入額	797	880
その他運用収益	1,313	1,842
特別勘定資産運用益	-	41,729
その他経常収益	31,502	33,822
その他の経常収益	31,502	33,822
持分法による投資利益	11	20
経常費用	1,132,144	963,513
保険金等支払金	664,675	749,717
保険金	230,997	197,579
年金	114,404	203,690
給付金	105,917	95,070
解約返戻金	163,215	215,226
その他返戻金	50,140	38,149
責任準備金等繰入額	255,886	33,022
支払備金繰入額	61	536
責任準備金繰入額	255,722	32,413
契約者配当金積立利息繰入額	102	72
資産運用費用	65,384	45,329
支払利息	902	894
金銭の信託運用損	-	8,193
売買目的有価証券運用損	2,917	-
有価証券売却損	11,970	8,406
有価証券評価損	13,320	4,253
金融派生商品費用	-	11,980
為替差損	3,336	344
貸付金償却	3	24
賃貸用不動産等減価償却費	2,432	2,327
その他運用費用	9,587	8,906
特別勘定資産運用損	20,913	-
事業費	101,624	99,128
その他経常費用	44,573	36,315
経常利益	58,421	93,981



(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
特別利益	237	26
固定資産等処分益	216	-
国庫補助金	21	26
特別損失	12,085	15,121
固定資産等処分損	318	67
減損損失	454	3,017
価格変動準備金繰入額	10,395	12,002
その他特別損失	916	33
契約者配当準備金繰入額	15,573	15,163
税金等調整前中間純利益	31,000	63,723
法人税及び住民税等	7,857	26,600
法人税等調整額	2,440	3,712
法人税等合計	10,297	22,888
少数株主損益調整前中間純利益	20,703	40,834
少数株主利益	107	84
中間純利益	20,596	40,749

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	20,703	40,834
その他の包括利益	27,523	15,451
その他有価証券評価差額金	25,098	12,168
繰延ヘッジ損益	2,432	3,266
為替換算調整勘定	6	0
持分法適用会社に対する持分相当額	1	14
中間包括利益	6,820	56,286
親会社株主に係る中間包括利益	6,924	56,203
少数株主に係る中間包括利益	104	82

## ( 3 ) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	207,111	207,111
当中間期末残高	207,111	207,111
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	194,617	194,617
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	21
当中間期変動額合計	0	21
当中間期末残高	194,617	194,595
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	172,909	221,597
会計方針の変更による累積的影響額	-	647
遡及処理後当期首残高	172,909	222,244
当中間期変動額		
剰余金の配当	15,172	15,172
中間純利益	20,596	40,749
土地再評価差額金の取崩	116	448
連結範囲の変動	-	67
当中間期変動額合計	5,540	25,061
当中間期末残高	178,450	247,306
<b>自己株式</b>		
当期首残高	6,112	6,115
当中間期変動額		
自己株式の取得	1	3,005
自己株式の処分	0	75
当中間期変動額合計	1	2,929
当中間期末残高	6,113	9,045
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	568,526	617,210
会計方針の変更による累積的影響額	-	647
遡及処理後当期首残高	568,526	617,857
当中間期変動額		
剰余金の配当	15,172	15,172
中間純利益	20,596	40,749
自己株式の取得	1	3,005
自己株式の処分	0	53
土地再評価差額金の取崩	116	448
連結範囲の変動	-	67
当中間期変動額合計	5,539	22,110
当中間期末残高	574,065	639,968

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	157,754	351,526
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	25,095	12,175
当中間期変動額合計	25,095	12,175
当中間期末残高	132,658	363,701
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	2,049	10,763
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,432	3,266
当中間期変動額合計	2,432	3,266
当中間期末残高	4,482	7,497
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	40,586	40,712
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	116	448
当中間期変動額合計	116	448
当中間期末残高	40,703	40,264
<b>為替換算調整勘定</b>		
当期首残高	185	78
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	7	78
当中間期変動額合計	7	78
当中間期末残高	178	0
<b>その他の包括利益累計額合計</b>		
当期首残高	114,931	299,970
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	27,637	15,969
当中間期変動額合計	27,637	15,969
当中間期末残高	87,293	315,939
<b>新株予約権</b>		
当期首残高	-	307
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	307	215
当中間期変動額合計	307	215
当中間期末残高	307	523

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>少数株主持分</b>		
当期首残高	2,130	2,257
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	39	24
当中間期変動額合計	39	24
当中間期末残高	2,169	2,282
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	685,588	919,746
会計方針の変更による累積的影響額	-	647
遡及処理後当期首残高	685,588	920,394
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	15,172	15,172
中間純利益	20,596	40,749
自己株式の取得	1	3,005
自己株式の処分	0	53
土地再評価差額金の取崩	116	448
連結範囲の変動	-	67
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	27,290	16,210
当中間期変動額合計	21,751	38,320
当中間期末残高	663,837	958,714

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

## 4. その他

(参考) 保険金等の支払能力の充実の状況  
(連結ソルベンシー・マージン比率)

(単位:百万円)

項 目	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (平成 25 年 9 月 30 日)
連結ソルベンシー・マージン総額 (A)	1,732,264	1,847,042
資本金等	604,545	634,723
価格変動準備金	125,939	137,942
危険準備金	181,500	183,673
異常危険準備金	-	-
一般貸倒引当金	3,640	2,728
その他有価証券の評価差額 × 90% (マイナスの場合 100%)	448,688	462,310
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合 100%)	15,225	13,103
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	162,699	158,839
配当準備金中の未割当額	16,686	16,447
税効果相当額	105,324	114,997
負債性資本調達手段等	98,600	148,600
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
少額短期保険業者に係るマージン	92	118
控除項目	228	236
連結リスクの合計額 $[(R_1^2 + R_5^2)^{1/2} + R_8 + R_9]^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2)^{1/2} + R_4 + R_6$ (B)	367,054	376,110
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	48,410	48,069
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	-	-
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	12,497	12,681
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	210	244
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	82,004	80,173
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	23,826	16,959
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	247,686	265,411
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	8,292	8,470
連結ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	943.8%	982.1%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第210条の11の3、第210条の11の4及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。

2. 「資本金等」は、連結貸借対照表上の「純資産の部合計」から、その他の包括利益累計額合計及び社外流出予定額を控除した額を記載しております。

3. 「少額短期保険業者に係るマージン」は、少額短期保険業者に係る異常危険準備金の額を記載しております。

4. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しております。